

## 平成 27 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

### 1. 学校概要

学校名 富山市立光陽小学校

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☒ 小学校 ☐ 小中一貫教育  
☐ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☐ 高等学校  
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育  
☐ 特別支援学校 ☐ その他（ ）

住所 〒939-8211

富山市二口町 1-4-1

E-mail : [kouyo-es@tym.ed.jp](mailto:kouyo-es@tym.ed.jp)

Website : <http://swa.toyama-city-ed.jp/weblog/index.php?id=toyama023>

児童生徒数：男子 315 名 女子 292 名 合計 607 名

児童・生徒の年齢 6 歳～12 歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☒ 国際理解
- ☐ 世界遺産
- ☒ 平和・人権
- ☒ 環境
- ☐ 気候変動
- ☐ 生物多様性
- ☒ エネルギー
- ☒ 防災
- ☐ 食育
- ☒ 伝統文化
- ☒ そのほか（福祉）

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

国際理解	<p>○「ユニセフ・キャラバン」(全校、ユニセフ) 「ユニセフ手帳」を使って、世界の子供たちの状況について事前学習をし、当日は、DVD「ユニセフと地球のともだち」の視聴や水運び体験を通して、世界の実情や援助方法について学習した。</p> <p>○「世界の中の日本」(6年生社会科) 世界各国の文化について調べ、日本の文化との違いに気付いた。</p>
伝統文化	<p>○「昔の遊び教室」(第1学年生活科、長寿会) 長寿会の方々に昔の遊びを教えてもらいながら一緒に遊んだ。</p> <p>○「昔のくらし学習」(第3学年社会科、長寿会) 長寿会の方々から昔の暮らし(戦前や戦後)について話を聞き、理解を深めた。また、石臼やミシン、蚊帳、洗濯板など昔の生活道具を実際に使いながら当時の人たちの苦労や知恵、工夫などについて話を聞き、理解を深めた。</p> <p>○「新春お茶会」(茶道クラブ) 茶道クラブが「新春のお茶会」を開き、学んだ茶道の作法を披露し、地域の方をもてなした。</p>
環境	<p>○「立山登山」(6年生) 6年生が立山登山を行い、弥陀ヶ原の湿地帯や立山の厳しい自然や高山植物などについて学習した。</p> <p>○「桜プロジェクト」(全校) (株)大和ハウスの社会貢献事業として、桜を中庭に植樹した。</p> <p>○「プランター花壇づくり」(全校縦割り班) 全校縦割り班でプランターに花を植えて花いっぱい環境づくりをした。</p> <p>○「遊歩道花壇づくり」(第4学年) 地域の方と協力して校区中央を通る遊歩道に花鉢を飾り、花や笑顔があふれる環境づくりをした。</p> <p>○「グリーンカーテンづくり」(第1・4学年) 1年生と4年生がの子供たちが、校舎南側に朝顔やヘチマ、ゴーヤのグリーンカーテン作りに取り組んだ。水やりや追肥の世話をし、グリーンカーテンが完成し、教室の温度を下げる事ができた。</p> <p>○「リサイクル活動」(全校) ボランティア委員会が中心となり、全校児童による、エコキャップやアルミ缶、書き損じはがきの回収を、年間を通して定期的に行った。</p> <p>○「ビオトープ清掃活動」(第5学年) 地域の公園にあるビオトープの清掃活動を地域の方々と</p>

	<p>協働して行った。</p> <p>○「菊づくり」(栽培委員会、長寿会菊花会)</p> <p>栽培委員会が、長寿会菊花会と菊づくりに取り組んだ。土作り、小鉢への移植、除草、水やり、追肥など菊の栽培を行い、生長した菊を光陽菊花展に出品した。</p>
地域	<p>○「光陽歩こう会」(全校の希望者)</p> <p>長寿会の方とともに、子供たちや地域の方が、年間7回の歩こう会を行った。参加者は、1時間ほどごみ拾いをしながら校区内を歩いた。</p> <p>○「光陽校区クリーン作戦」(全校の希望者)</p> <p>季節毎に各町内で清掃活動を行った。校区の除草やごみ拾い、学校の除草や校舎の窓ふきを行った。地域の方々も参加した。</p> <p>○「光陽のむかし、今、未来」(第3学年総合的な学習の時間)</p> <p>光陽校区の誕生から、今までの変化を地域の方々への取材活動を通して調べ、住んでいる地域への関心を高めた。</p> <p>○「ドキドキわくわくまちたんけん」(第2学年生活科)</p> <p>光陽校区の“おすすめ”を見付ける活動を通して地域の場所、物、人に関わった。愛着のある人や場所を増やすとともに、自分の生活が支えられていることを知ることができた。</p>
福祉	<p>○「だれもがよりよく関わるために」(第4学年総合的な学習の時間)</p> <p>障害者福祉や高齢者福祉について考えた。福祉施設の現状について講師を招いて学習したり、高齢者疑似体験をしたりして福祉について理解を深めた。</p> <p>○「たてわり活動」(全校)</p> <p>1～6年生までの縦割り班を編成し、定期的に縦割り班による大縄大会、会食、清掃、遠足、遊びなどの活動を行った。異学年による縦割り活動により、学年を越えたつながりが広がった。</p>
人権	<p>○「人権週間」(全校)</p> <p>人権の意味を改めて学習し、人権に関する本の読み聞かせをして感想文を書き、人権について考えた。</p>
ESD シンポジウム	<p>○「ESD富山シンポジウム」(5・6年生参加、主催 一般社団法人大学コンソーシアム石川、富山ESD講座委員会)</p> <p>ESD富山シンポジウムに参加し、自校のESDの取組を発表した。また、他校の取組の発表を参観し、自校にも生かしたいと感想をもった。</p>
防災	<p>○「守ルンジャー」(6年生)</p> <p>6年生が学校の防災のためにできることを考え、放課後の校舎内を見回り、非常口や消火栓の点検やコンセント抜きや窓閉めの点検、意識向上のための呼びかけなどの活動を行った。</p>

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- ☒ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- ☒ 時間外活動の時間を使用
- ☐ ユネスコクラブの活動として実施
- ☐ その他（

）